

退職者 NO.73

こだま会報



輝け九条!!

真理はわれらを
自由にする



高齢者の生活と権利、命と健康を守ろう 呼びかける生方代表幹事

目次

- 第22回定期総会報告 ①
- せいかつ短信 ⑥
- 趣味の会 ⑫
- 医療情報 政府が狙う「医療改革」 ⑬
- 高齢期運動 九条の会 ⑭

第22回定期総会報告

(会報72号二頁参照)

第22回総会が六月二三日(木)午後一時半より神奈川県自治会館七階の会議室で開かれました。

開会 司会 叶井進一幹事

現在の出席は四七名、委任状は六一五一名で、会則に定める総会の成立(会員総数一、二五八名の $\frac{1}{2}$)が確認されました。続いて昨年総会以後の別記物故者名簿の一八名にたいし黙祷をささげました。

議長に日原輝氏を選出し、議長挨拶の後、議事に入りました。

代表幹事挨拶(要旨)

生方武羅夫代表幹事

今月の初め、市町村民税の納税通知書が届きましたが、前年に比べて大増税になっており、びっくりした方が多かったのではないかと思います。会員から会に対し、どうしてこんなに増えたのか、と照会もありました。

これは二〇〇四年度の税制改正(改悪)によるもので、所得税は既に行行して増税が行われていますが、住民税は今年の課税から適用されることになったからです。特に「被害」が甚大だったのは、六五歳以上の人です。

増税の原因は主に三点です。一つは六五歳以上に適用されていた老年者控除(四八万円)の廃止。二つ目は公的年金等控除の一四〇万円から一二〇万円への縮小です。両方合わせると控除額が六八万円減少しましたので、住民税の所得割税率を五%(市民税三%、県民税二%)として計算すると、これだけで三万四千円の増税になります。加えて、定率減税が半減し、一五%だったのが七・五%となりましたのでその分も増税になりました。その後、介護保険料や国民健康保険料の改定通知が届きましたが、いずれも住民税の増税に連動して引き上げられています。

しかも、多くの高齢者にとって、唯一の収入源と言ってもいい年金は四月から〇・三%の減額となりました。収入は減り、負担がどんどん増えるのですから、高齢者のくらしは深刻化するばかりです。また、先の通常国会で医療制度改革関連法が成立しました。これは、高齢者や重症患者に多大な負担を強いるとともに、日本の医療制度の土台を崩すひどい内容です。私たちはこのような高齢者を標的にした社会保障の切下げ、命と健康の破壊政策を認めるわ

けにはいきません。私たちはこれから、高齢者の生活と権利、命と健康を守るための運動をいっそう強めていかなければなりません。

最後に、退職者会が退職者にとつて頼りになる組織となるよう引き続き努力していくことを申し上げましてご挨拶いたします。

来賓挨拶(要旨)
神奈川県職労連中央執行委員長
加瀬文隆氏

今、公務員バッシングが激しくなっています。これは、民間大企業が公務のところを儲け口にしようという流れですね。国会で市場化テスト法という何だか判らない法案が通った。こういう仕事を公務がやっておりますよ。民間が参入して、どちらが効率的か入札し、それをまかせてしまう法案です。民間研究機関の試算でも二兆八千億の市場と言われている。こういうことをやるために公務員バッシングをして、国民を分断していくというやり方をしている。損保ジャパンに業務停止命令が出ていますが、成果主義賃金を取り入れて賃金を八段階に分けて成績が悪ければ年俸制で八〇〇万から五〇〇万、こういう差を付けますから、社員は契約を取らなければいけないという事で、違反承知で自分が立て替えて契約を取る。こういう儲けの

論理が公務に参入すると言うわけですから大変なことですよ。また子どもの状況も含めて格差社会が言われていますけれども、格差もこれからの次代を担う子供たちも大変な状況です。現役世代も頑張ります。こだま会とも一緒にがんばって行きたいと思えます。

最後に神奈川自治労連退職者会の行事としては一〇月中旬に総会、下旬に文化祭があります。こだま会句会の発表やあるいは手芸などの発表を含めまして、多くの皆さん方が神奈川自治労連退職者会の文化祭にご参加くださいますようお願いを申し上げます。

横浜市従退職者会・神奈川自治労連退職者会事務局長
真次英一氏

真次英一氏

私たち横浜市従の退職者会も高齢期運動連絡会や、あるいは年金者組合の皆さん方と一緒に私たち年金改悪反対の取り組みをこの間、署名あるいは総理大臣や関係大臣に向けての抗議電報や各政党にたいする要請行動などをやってきました。

しかし小泉内閣では私たちの生活は守れないと言ふことになれば、私たちは高齢者といえども、それぞれの身体や健康などの許す限り、さまざまな運動を展開しようじゃないかということに意思統一をしました。

旅行やレクリエーションを通じて親睦を大いに図り、そして日常のいろいろな悩みなどを含めて語っていろいろと遺産相続の相談会なども取り組んでおります。皆で助け合っというじゃないかという取り組みをし

ているところです。

私たち横浜市従退職者会も、こだま会の皆さんと一緒に高年齢者運動の課題に取り組んでいきたいというふうに思っています。

最後に神奈川自治労連退職者会の行事としては一〇月中旬に総会、下旬に文化祭があります。こだま会句会の発表やあるいは手芸などの発表を含めまして、多くの皆さん方が神奈川自治労連退職者会の文化祭にご参加くださいますようお願いを申し上げます。

神奈川県高年齢期運動連絡会
事務局長 新倉昭二氏

新倉昭二氏

県の高年齢期運動連絡会にもご参加くださいまして、毎年の大会あるいは神奈川県の集会などを成功させるためにいろいろご援助していただいていることにお礼申し上げます。

私の友達もいきなり住民税が10倍に値上がりしているんですね。間違いないじゃないかと鎌倉市役所に問いあわせしたら、間違いじゃない小泉の改悪のせいだ、そういうことがわかりまして、戦わざるをえない決意が高齢者のなかに伝わっております。

今年第20回高年齢者大会が熱海で四〇〇〇名の規模で行われます。国に対する戦いと同時に、自治体の中で本当に下からの草の根運動を着実

に進めていかないと国改革新への道に進まないのではということも考えまして、今度の高年齢期運動ではそういうことをひとつの中心的な柱にして進めて行こうと考えています。二年前から横浜駅西口で憲法九条二五条の署名活動をやってきました。小泉自民党の庶民に痛みの政治に対する怒りの現われがここにも出てきています。

次の来賓の方々からも祝辞を受けました
中央労働金庫
全労済神奈川県本部横浜支店
アメリカンファミリー生命保険

物故会員名簿

(順不同・敬称略)

- | | | | |
|-------|-------|------|----|
| 亀谷キミエ | 小野正良 | 齊藤金 | 作夫 |
| 出川昭 | 須藤伸成 | 松野秀 | 夫巳 |
| 伊沢光男 | 久保寺敏夫 | 大胡田克 | 和也 |
| 山越莊一 | 志水貫博 | 伊藤本 | 通夫 |
| 宮崎四郎 | 新井美保 | 伊藤茂 | 徳茂 |
| 栗原せつ子 | 西村保 | | |

議事 日原 輝議長
経過報告・決算報告
(会報72号2~3頁)

加藤利秋事務局長

会としてこの一年、例年にならない特徴的な活動が二つあったと思います。ひとつは県職員九条の会発足にこだま会として積極的に協力し、二月八日の発足集会には四〇人を超える会員の方にご参加いただきました。その後、会への加入も増えて三月末で九〇人の方が県職員九条の会に加入されています。

二つには年金、医療、介護問題等、年四回の会報での情報提供では不十分、ということとこだま会のホームページを立ち上げて、いま、その充実を図っているところです。

また、会員参加の会報づくりや会員の趣味活動も広報委員会と各趣味活動の世話人の方々のご努力で当初の計画どおり進められたと思います。この点でご参加の皆さんからそれぞれの活動について発言していただけたら、と思います。

また、県職勞壮年部との共催で行っている料理教室のほか、今年も田舎暮らしのとりくみなども希望として出されており、会でも今後検討していきたいと思っています。

なお、会の会員数は現在、一二五〇人を超えており、その九〇%以上が

終身会員であり、当面は問題ありませんが、今後の運営について収支の両面で検討が必要、と考えています。最後に、関係する高齢者団体や他の退職者組織との共同のとりくみを進めるため役員を送り、活動にも参加してきたことを申しあげ、経過の報告といたします。

会計監査報告……監査が病気のため加藤事務局長が代理で報告

質疑応答・会場発言

○小川政則さん こだま句会の近況をお知らせしたい。芭蕉は「俳諧は老いの楽しみなり」と話しているが、こだま句会は毎月一三―一四人で句会や木曾路へ吟行などを楽しくやっている。また新俳句人連盟にも参加して、平和・民主主義・文化を守る運動や、俳人九条の会に参加している仲間もいる。

手前味噌になるが自分(小川)が、俳句界で権威のある「雑草賞」を受賞、また神奈川農業問題研究会で、『農業体験で元気を貰ったぞ』という本を出した。それが縁で神奈川で農業体験をしたいという方を農家に紹介している。田舎暮らしのことは連携してやってほしい。

○小畑 一さん 今、松沢県政は(神奈川インベスト・企業誘致計画)で、年に平均五〇億円近く企業に補助金

を出す、ほとんど大企業向けになっている。富士フィルムを誘致した開成町では五億円の持ち出しであり、雇用増・税収増の狙いも外れている。また指定管理者制度を適用されている公園協会で指名解雇があった。これには労働組合を弱体化する狙いが見える。

(経過報告・会計報告、会計監査報告を拍手で承認)

活動方針(案)提案

(会報72号3~4頁)

川井弘次副代表幹事

I わたしたちをめぐる情勢
小泉内閣が財界の意向を受けながらすすめてきた「行政改革」と称する諸施策によって国民の所得格差は増大しています。

貧困層は一〇年前の八%台から、一五・三%に増え、生活保護世帯は一九九五年の六〇万一九二五世帯が二〇〇五年一月には一〇四万八六六一世帯に、教育扶助や就学援助を受ける世帯が三〇%を超えるような現状です。

情勢は様ざまですが五つの柱だてをしました。

年金 二〇一七年まで保険料の引き上げ、給付の引き下げが行われていますが、今年も年金一元化と称して、共済年金と厚生年金を一緒にして

大幅な引き下げが検討されています。経済同友会は新年金制度として七万円を限度とし消費税をあてることを提言しています。

医療 年々引き上げられてきた医療費の負担増に続いて今年も大改悪が計画されています。

特に高齢者医療は制度の変更が決定され、当面、六九歳以下は三割、七〇―七四歳は二割、七五歳以上は一割ですが、夫婦世帯で年収五二〇万以上是三割となっています。

高額療養費の自己負担分も四万四〇〇〇円から六万円に引き上げ、高齢者医療の七五歳以上は八万円に引き上げられています。

また、被扶養者からも保険料を徴収することが検討されており、負担割合は国が四、県が一、市町村が一、高齢者四で後期高齢者支援金として給与明細に明記するようです。

介護 二〇〇五年の介護保険制度の改正で介護Iを要支援IIと二種類に分割し、給付の制限が行われ、ホテルコスト代、食事代の徴収が強化されています。

自己負担割合も現在は一割ですが、医療費並にすることが検討されているようです。

また、障害者支援法の改悪により、すべて一割負担の対象となり、介護認定調査も厳しくなっています。

税制 毎年のように税制が改善されていきますが、昨年度は特に老年者控除の廃止、公的年金控除、定率減税の削減により確定申告後の納税額が増えた人が多くなっています。

それにより住民税、国民健康保険料、介護保険料が大幅に増額になってきました。

平和 アメリカ軍基地の再編強化に伴い、日本の経済負担が莫大なものになっていきますが、ドイツでは、韓国では六〇〇〇万に止っています。憲法を改正し、日本の軍事大国化を狙う動きに反対する自治体ぐるみの運動が全国的に広がっています。

また憲法改悪を許さない九条の会が全国で五〇〇〇を越えて組織されていますが、県内では、会場を貸さない、発言を制限するなど危険な動きもあります。

II 運動の目標と計画

昨年の老年者控除の廃止、年金基金控除の引き下げなどにより年金が三一万円余り少なくなり、増税により納めた税金が一八万二千円余りだったので約五〇万円の減収となりました。

高額所得者の所得税率や大企業の法人税は引き上げ、庶民の税負担は引き下げるよう要求していきます。

九月二七日～二八日には熱海で高齢者大会が開かれるので参加し、高

齢者医療保険制度の改善、高額医療費負担の引き上げなどに反対し、高齢者医療制度の充実を目指し、運動します。

年金の引き下げ、介護保険料の引き上げ、サービスの利用制限、利用料の引き上げに反対し、他団体とも協力して高齢期運動を進めます。

火災、自動車、交通災害共済、ガン保険、医療保険などの福利厚生事業を行っているので、TVの宣伝に惑わされることなく、定かんによく読んで、当会のものを利用してください。

法律、年金、税金など各種相談を事務局を窓口として行っているのを利用してください。事務局は毎週火曜日午前一〇時から午後四時まで開いています。

昨年一月ホームページをオープンし、八項目の情報を掲載するとともに、県職労連や県と一部の市のホームページとリンクできるようにしました。

今後は、年金、保険等、こだま会の活動、その他の動きなど情報を充実するよう努めますが、「おたよりコーナー」にぜひメールを寄せてください。

会報の発行は年四回、計画どおりすすめていきます。

趣味の会は七種にわたって活動していきますが、具体的には会場から

発言があります。

予算(案)提案(会報72号5頁)

加藤利秋事務局長

収入のうち終身会員を昨年実績四人を四八人獲得を目ざします。

積立金取崩しは二〇〇六年度積立会計予算が一四、九三一、〇〇〇円であり、二〇〇年で割ると年七〇万円となります。

支出のうち行動費はつくば市の全国退職者連絡会総会が日帰りできるので大勢の参加を期待しています。熱海の第20回日本高齢者大会は宿泊費半額と交通費全額負担で五名ぐらいを予定しています。

その他は前年度予算と同額です。

質問と意見

○鈴木三郎さん 今年の確定申告後二七、一〇〇円納めた。

国保料は一二六、一三〇円、介護保険料六二、二五〇円となって大変な負担増である。

もっと情報を伝える必要があるのでは。

○中澤祥浩さん 最近テレホンセールスが多く、保険、先物等、個人データが集められているらしい。

横浜駅西口で声をかけられ、馬券を買われ一〇〇万円とられた。囲碁の会員も二人声をかけられた。気をつけてください。



○阿佐見健さん 横須賀市長が原子力空母を容認した。

毎週チラシがまかれていますが、「東京湾に空母が来る」だけでいいの、原子力発電所の問題も同等に考えるべきではないか。

○青沼慶祐さん 囲碁の会の宣伝。登さんが日本棋院普及員の免状を貰った。

○小川政則さん 活動方針の中に「田舎暮らし」がない。事務局に申込みがあれば世話役を受ける。

○大貫多喜子さん 年金一元化は大変な問題である。女性は無年金や三～四万円の人も多い。すべての人に八万円を最低保障とするように運動したい。

○小畑 一さん 日本本土が攻撃された場合に備えて、地方自治体が国民保護計画を作成中である。県も横浜市もできている。住民に対し周知し、訓練をすることになっている。

○周辺事態の場合も同様、戦時中の沖繩の人たちが追い込まれた状況を考えるべきでは。

○本山文子さん 消費者被害は減っ

ているが、高齢者相談は高止りである。会場と二〇人以上の参加があれば、講師を無料で派遣する制度があるので、窓口を紹介する。



質問、意見に対する回答

川井弘次副代表幹事

年金、医療改革の情報提供、ホームページの内容、田舎暮らし体験、高齢者の詐欺被害など発言があった。幹事会で検討したい。
以上を拍手で承認して閉会しました。

懇親会

司会 鳥居伸太郎事務局次長

五時から二階の「はま風」で、出席者ほとんどが集まり、交流の時間を持ちました。今回のお料理は、なかなか好評でした。

せいかつ短信

総会出欠状に寄せられた会員のみ皆さんの近況・提案・ご希望をお届けします。全体で149名の声が届きました。元気でのお勤めやボラン

ティア活動に励む方、豊かな生活を楽しんでいる方、本当に喜ばしい限りです。体調を崩したり怪我や闘病中の方々、一日も早く回復されることを願っています。

紙面の都合で「総会の成功を」「幹事ご苦労様」などの趣旨の短信は、割愛させて頂きました。なお、順序不同、一部省略や文字の変更をしております。

定期総会の開催日を休日にして欲しい旨去年分会長に依頼しておいたが、またしても平日開催となった。これではいつ出席できることやら

……?せめて平日開催の翌年は休日にするとか交互に開催をもつてくる等、誰れでもが出席しやすい環境を作って欲しい。
(中野 大樹)

昨年から始めたウォーキングの成果か、体調良好です。(平野 拓男)
健康管理をして毎日元気に暮らしております。
(松本 崇)

お蔭様で元気に仕事をさせて戴いております。六月一日鮎解禁です、今シーズンも大いに楽しみます。
(中川 栄一)

歳相応に元気です。いつも会報を楽しく読ませていただき感謝しております。
(鈴木 教夫)
(小林 滋樹)

一病息災無事消光中の処、首の骨の関節の老化で右手に不自由来し、鍼など試みています。どうやら自分の用は足せて家内との生活を楽しんでいきます。
(古谷 守正)

このところ体調不調のため外出不可能、快方に向かいましたら出席したいと思っております。(杉山 久子)
私は不幸にして昨年十月より脳梗塞になり、言語と歩行(右)不自由で施設に入所中です。(太田 光子)

「九条の会」に懐かしい名前がたくさんあって元気付けられます。全く「愛国心」を強制しようとしている目論見や教育基本法の方向付けなど恐ろしいですね。勝ち組、負け組みをはっきり選別するものですね。
(井村 友彦)

毎年のように十日ほど入院しておりますが、何とかエスペラントの世界大会に参加しております。今年の夏はフローレンス(イタリア)に出かける予定です。町中での歩きも、若い人たちに追いつかれる有様ですが、気にならなくなり、スローな生活が身についたようです。(小山武衛士)

孫を含め八人家族なので多忙ですので公の行事に参加することができません。
(家城レイ子)
退職してから十三年。現在も就職して(コンサルタント)の営業活動しています。
(島津 要二)

元気です。(小林 文夫)

モーツァルト関係は今年かぎりあちら、こちらの催しのチケットを手に入れようと電話をかけたままです。他にも、トゥーランドットに夢中になってビデオに眠る時間をさき(誰も眠ってはならぬ)とばかり睡眠不足で体調不良です。(海老原文江)
総会当日は生憎再就職先の出張のため出席できません。残念に思っています。
(園部 光昭)

今卓球(町のクラブ)をやっています。
(西原 明夫)

NPO法人箱根園芸福祉の森で知的障害者と里山作りや草花(山野草)の手入れに頑張っています。
(竹下 純則)

小生病気することなく益々元気で過ごしております。昨年同様、今年も老人会の行事と重なり、残念ながら出席できません。(阿部 英夫)
民謡愛好会で伴奏尺八を吹き、人との出会いを大切にしています。
こだま会の会報をいつも楽しみにしております。
(竹原 仁)

加齢と共に不具合な所が多くなり小さくなって過ごしております。写真、ほちほち続けています。
(古藤 實)

七十にしていまだ現役、年金も月々支払い、元気に日々送らせていただいております。戦争のない世界

が早い時期に到来することを念じつつも、いまの日本国、どうなっているのでしょうか、どうも先が見えにくく、声の大きい奴が巾をきかすのかな。

(大野知多夫)
看護師として週二日訪問看護を、一日家庭菜園を約二百坪、収穫時には施設のお子さんを招いたり、又施設のお母様と押し花ボランティアの日を週に一回、どれも楽しく充実した日々を過ごしています。(井上ウメ子)

子供が被害に会う事件が多いので、近所の小学生の登下校路で、犬の散歩をかねて毎日パトロールをしています。自分の運動のためです。

(齊田 勝彦)
お蔭様で何とか生きています。

(吉澤 良美)
時折々の通信は懐かしく又興味深く拝見させて頂いています。

(松村 久代)
私もまあまああまの生活をしています。

(林 和乎)
念願の田舎暮らしを体験しています。野菜作り二年目ですが、なかなか思いどおりにはいかず、虫との戦争です。鹿行山遊会に入り、月一回バスにて山登りと、移住組の人びとと週一回二・三時間歩き元気で過ごしております。

(懸田 護)
散歩とパソコンと読書で元気に過ごしています。(小島 工)

八十歳は目前に迫り、老境なれど心は未熟で迷い事ばかりです。不自由なく歩けること、食欲あること、通常のことですが、今は最高の幸せです。今年も頑張ります。(田中 和子)
老人会の行事と重なりましたので恐縮ですが欠席いたします。

(牧田 耕二)
ここ一、二年体調が余り良くなかったが、ようやく元気になるようになってきました。ただ、耳鳴りがかなり有り、気になるところです。趣味の山登りはできそうもありません。それが寂しいです。(辻村 博)

年を重ねると行動範囲も狭くなり困ったものです。今年は刻字などして楽しみなから元気で頑張っています。(小島 信明)

元気で病気もせず生活しています。

(丸山 春信)

昨年まで趣味の会に参加させて頂いておりましたが、十八年一月から遅まきながら太極拳を始めました、その練習日が、月曜日になり残念ですが辞めさせて頂きました。又曜日の参加ができる会がございましたら是非参加させてください。(船橋 雅子)

足が悪いため欠席させて頂いたきます。

(岩沢 実)

いつも資料ありがとうございます。楽しみに拝見させて頂いていきます。(越水 悦子)

こだま会報でいろいろ勉強させて頂いており感謝しております。拝読すると、過去の仕事への誇りと、自責の念に一時でも戻る事が出来ません。私は前期高齢者で働いており、昨年で二年間の通信教育を終了し、今年の一月に精神保健福祉士の国家試験を受験、結果は合格でした。ボケ防止も兼ねて、今度は何に挑戦しようかと考えているところです。

(増村 一夫)

過去の日の出と日の入りを新聞記事から抜き写して見ましたので同封します。余計な事ですが、何かのご参考になればと思います。

(宮手 多助)

まだ、非常勤で仕事をしているので、活動できません。その内：

(砺波 靖夫)

今年の四月より箱根町役場の温泉専門技術者として勤務しております(週三日出勤)。休みを利用して登山をして楽しんでいきます。年をとると行動範囲も狭くなりますので、組合の支部単位でこだま会の支部を結成し、地域活動をしたらどうでしょうか？

(久保寺公正)

昭和一桁生まれの一人として、昭和史に興味があります。戦前の日本は貧しかったし、あまりにも世界情勢にくらく、独りよがりでした。そ

の結果まねいた戦争だった。(三)というこのない経路でした)でも日本人は忘れかけているようです。

(清水 敬一)

三年位認知症の母の介護におわれ退職後の楽しみを見つかる余裕もなく過ぎました。私自身の健康には十分気を配っています。この春より母はグループホームに入所しました。経済的にはきついのは正直なところ。精神的には苦悩はありません。情の部分で割り切れませんが、私は体力的には元気です。(今井 洋子)

九十歳の母の介護のため、残念ながら出席できません。介護保険・医療の改悪でサービス利用が後退し、その上負担増で苦しんでいます。こんな政治はなんとか変えなければと切に思っています。(千島ミツ子)

二〇〇五年四月一日から二〇〇六年三月三十一日まで年間ランニング走行距離三、六五〇キロ走行日数三五一日。三キロからフルマラソンまでの市民マラソン参加完走二八回。年別別入賞三回。二〇〇五年度全国フルマラソン一歳刻みランキング男子六四歳の部第五〇位。生涯現役マラソンランナーを目指しています。

(渡辺雄之助)

退職後、体調がおもわしくなく、病院通いです。近日中に手術を行います。次回は総会等に出席させて頂き

せいかつ短信

たいと思っています。(村山 登)
満七五歳を過ぎました、相変わら
ず元気で勝手気儘な生活を送って
います。(小笠原 勇)

私こと、諏訪治正老人性認知症
パーキンソン病で横浜市内老人保健
施設入所二年目になります。七四歳
です。職員として在職時代大変お世
話になりありがとうございます。
こだま会のお便りお待ちしております。

(代・諏訪 フジ)

五月晴れ(旧暦では六月にあたり、
時に晴れる日があると、その晴れた
日を五月晴れと言うのだそうです
が)を期待した日々、今年はずり梅
雨の日多く五月も終わりそうです。

(榎田富久子)

地元での交流が中心になり、市外
へ出かけることが少なくなりました。
今、絵と文章(自分史)そして遊休
農地を利用しての大豆一味噌、その
活用、耕すことから食卓までの活動
をささやかに十余年続けております。
森や畑が失われて、便利、効率的
な社会が進んでいることが淋しいで
す。放任栽培でも今すつばい苺、そ
ら豆が実っております。(子供も一
緒に種まき) (遠藤 正子)

歩行ままならず。(原口 明郎)

「とんでもない政府による、とん
でもない政治が」社会をますます、
ゆがめていますね。そんな中、こだ

ま会報「楽しみにしています。
年老いて、なおもさぐる 人世か
な (日比野貞美)
元気で生活しています。

(鈴木 英男)

まだ生きています。(橋川 順一)
散歩(含むジョギング)をしていま
せん。CD、LP(落語、NHK落語
名人選)FM放送を聴いている。本
読んでいる。その本だが買い込んで
おいた本には進まず、近刊本ばかり
でうんざりの感あり。(牛尾 隆幸)

(桑田 隆幸)

サンデー毎日を忙しく暮らしてい
ます。七月一日も参加できませんが
九条の会平和のつどいが盛会に成功
することを祈っています。

(戸塚 忠)

趣味の園芸を楽しんでいます。
退職してあつという間に一年が経
ち一月には父を見送りました。二年
早く辞めたためかどうかわかりませ
ん。母と二人で元気に暮らしておりま
す。退職後始めたフラダンスに井出さ
んも加わり来年も教育庁の人が加わ
る予定で楽しみです。(戸田 晴美)

二人の老人を在宅介護しています。
中々手が廻りませんが、がんばって
います。(野澤 秀子)

今年五月晴れもなく梅雨の季節
となりました。その上寒い暑いを繰
り返すこの日々で整理もできませ

家の中は何時もごたごたして忙しい
ばかりです。体調も不良の日々です。
調子をくずして居りますので結集
できなくて申し訳ございません。動
けることは地域でやっております。
(加藤 登喜)

(我妻 洋子)

野鳥観察で県内富士山周辺を歩き
回っております。また、「日本語教師」
の資格を取り、ボランティアのみな
らず、プロとしての仕事もしており
ます。(米持 汎)

(米持 汎)

定年前に退職し、早くも二年二ヶ
月来年一月還暦となります。離籍専
従として自治労連県本部の役員をし
ており、休む時間も忙しく働い
ております。趣味は山歩き・スキー・
書道・読書ですが、中々かないませ
んが、五月しばらくぶりで山北の高
松山にハイキング、読書は通勤の電
車の中でのみ。(片野 憲二)

(片野 憲二)

機関紙(会報)もう少し大きな字
にして頂けませんでしょうか。以前
は苦にならなかつたのですが最近
小さい活字はパスしてしまいう事が増
えました。(吉田 綾子)

さがみ岳風会にて詩吟を勉強して
います。(大貫 浩)

健康保持に留意するこの頃です。
時間的に(バイトで)余裕がないの
で今のところイベントなどに参加で
きません。(山田 勝平)

先日、川崎市内で、イラク戦争に
反対を唱え、レバノン特命全権大使
を追われた天木直人氏の講演を拝聴
した。実に面白く、感動を得ること
ができた。私は彼の勇氣ある行動に
拍手を送ります。(村崎 亮一)

(村崎 亮一)

この一年余、父の介護中心の生活
でしたが、三月に私自身が脳出血。
幸い軽症で済みましたが今度は自分
の健康、と父の介護と、バランスに
気を使います。皆さんもどうぞ気
をつけてください。

さて、今時期、日本列島のホテル前
線が北上中。源氏ボタルの終わった地
域から順に平家ボタルが出現します。
一望数千匹のホテルは見事なもの。
余裕のある方はぜひ一度本物の名所
を訪ねてみて下さい。(江川 公明)

日本全国を包み込んでいる公務員
制度へのマイナスイメージを後輩
(現職員)が自信を持って担当業務
に取り組める職場づくりの支援のた
め、かもめ会、いちよう会等と連携
して行動する時期ではないかと思わ
れます。(伊東 久)

趣味と健康保持のためバード
ウォッチングは続けております。

一昨年十二月以降計三回のそけ
いヘルニア(脱腸)の手術をし、最
近やっとスポーツなどができるよう
になりました。身体を気づかいなが

(塩沢 徳夫)

一昨年十二月以降計三回のそけ
いヘルニア(脱腸)の手術をし、最
近やっとスポーツなどができるよう
になりました。身体を気づかいなが

ら、福祉専門学校の非常勤講師、年金者組合の趣味活動(うたごえ、シャソンなど)など学びながら楽しんであります。(湯川 勉)

勤務がありますのでよろしく。

(川島 大)

元気で毎日を送っています。町内会役員で大変です。(田中 明男)

県外在住なのに何時も連絡ありがとうございます。本部の状況がわかり、懐かしく思います。(松村美知子) 晴耕雨読の毎日です。

(稲垣 和成)

昨年からこだま会の俳句教室に参加しています。長年神奈川県に住んでいましたが昨春秋に静岡県へ転居したため同会へ出席できませんが、会員の作品を鑑賞でき心豊かな日々を過ごしています。(中村 桂子) 八十二歳になりました。折り紙を楽しんでます。(歌川 安子)

「こだま俳壇」に当時親しくしていただいた方々が、毎回多く載っております。詠者の近況が窺い知れるようで、真つ先に見ています。

(寺松 正孝)

元気でやっています。

(今村 幸美)

ゴルフの合間に何かしたいと思いいろんな手習いから始めた、ベスト、袋物、財布などの小物作りや絵手紙などの活動により友人も多くなりまし

た。仲間達からは「グローブみたいな手でよく作るね」と笑われますが、出来上がった時、あげた人から大事に使うよ」と言われるとうれしくなります。今思うと習っていてよかった

「粗大ゴミ」にならずに！皆さん七十

の手習いと云うのも有りますのでガンバッテください。(奥津 弘久)

足が不自由なのでほとんど外出できなくなりました。(福地 一正)

J A セレサ川崎へ週三日勤め、残

りは地域とのつきあいで元気にやっています。(伊東 祐孝)

比較的元気にそれなりの生活を

送っております。パソコンの練習、小旅行を行っております。生憎、老人会主催の高齢者学級の参加日のため欠席します。(神保 武)

退職して五年経ちましたが、元気に過ごしています。(行谷 愛子)

四月から手話を習い始めました。

なかなか覚えられなく悪戦苦闘しています。(村川 純枝)

元気で日々送っております。

(小山田洋志)

今更(十七年も経過して)言ってもしょうがないが、現職時代組合が何をしてくれたのか？(期待しな

かったが)「一方的な処理」で退職するまで無視された。OBになって

も、天降り先でも談合のプロパーを強いられ(一年契約社員)元部長級

は、会社の送迎付、OBがいる限り談合はなくなるらない、未だにえらそうな態度ダンゴーに関して悪玉は元

ゲスイ部(???) (安達 義一) 元気ですが、用事が重なり今回は欠席します。(志賀 幸生)

退職して二ヶ月すぎましたが、身辺整理と雑用に追われ、三十数年間の主婦業の残務にわれながらあきれ

ます。ゆとりができましたら動き出そうと思っております。その時はよろしくお願いします。(石川 清子)

定年後の非常勤を退職して二年

九ヶ月。最近福岡県筑紫郡に住み、若い頃、反戦デモ等で歌った荒木栄

による「筑紫野の緑の道を進みゆく十万の戦列……」の曲を思い出した

りしながら、読書、そして社交ダンス等で健康管理をし、これからをよりよく生きるためにその道を模索しています。(滝口 敏昭)

今年も又、夫が入院中ですので残念ながら欠席させていただきます。

(平能 芽子)

県政のことや、会員皆様方の新しい情報等を会報に加えてご提供いただき、家庭に籠りがちの者には誠に有

難く感謝しています。(建畠 富廣)

隣の建設会社で「いい汗」を流しております。会報は誠に有意義で楽しみにしております。(望月 有)

加齢と共に変わりばえのない日々

の生活にも幸せがあり、感謝する日がいつまで続くやら。その基となる年金、改定通知に不安を感じました。医者と仲良くが多くなってきました。

(鶴田賀陽子)

足が不自由の為出席できなくて申しわけございません。出席できた当時の事を思い浮かべております。残念です。(湊 ふみ)

今年も出席できず残念です。月二回のレッスン日、休むと落ちこみ

です。若い時のようには、なかなかい

かないですね、それでも楽しく日々を送っています。年金も通知を見て

ガツカリ、…… 共済一元化なんてとんでもない

ネ!!! (齋藤佐奈江)

皆様、お元気でしょうか？久々お目にかかれるつもりで居りましたが、家事都合上残念です。(山本 正子)

何とか生きています。

(小沢 房男)

四月の末日に郡山市に転居してまいりました。早や一ヶ月となりこだま会の手紙をいただき神奈川県がなつかしく思う今日この頃です。

(石田 澄子)

八月に青森県弘前市で全国古希野球大会に出場が決まり週に二〜三回の練習をして楽しんでます。七月

は約一ヶ月アメリカ旅行を計画し友人を訪ねようと思っております。いそ

せいかつ短信

がしくなりそうです。(齋藤 孝治)

今、南足柄市に「九条の会」を発送させ(四月二三日)記念の「講演と文化のつどい」(六月二四日)の準備にけんめいです。(中原 保彦)

相模原市への編入合併となり既に問題が発生し住民自治が破壊され周辺地域の衰退が感じられます。地元九条の会・相模湖ダム追悼会に参加し小泉の暴走に抗している日々です。

(太田 顕)

漸く、新生活にも慣れて、忙しく過ごしております。(荒川 克彦)

今年二月頃より体調良くなり病院通いをしております。欠席させていただきます。(横山 善助)

足が一年毎に悪くなって歩くのがおっくうになっていきます。年金は下がり税金は上がり介護保険は改悪されて高齢者には暮らしにくい日々です。われわれも声を上げていかなければと思っております。(鈴木志げ子)

毎日忙しく暮らしています。高齢者の身に疲れを残さぬ様心がけていますが、健康な生活を守るのは大変ですね。医者にかからぬ心を持ち続ける、努力をしよう。(叶井 進一)

又来る冬のスキーシーズンに備えて、朝一時間位の散歩と神奈川県スキー指導委員会主催の体力トレーニング講習会等に参加して頑張っております。(榎本 勝雄)

昨年六月二二日に肺がん手術をし

丁度一年。元氣になりこの日を迎えることができました。「お祝い」に出席させて頂きます。はじめての出席です。皆様(といっても顔を知っている人は何人?)にお会い出来る事をたのしみにしています。(榎本恵美子)

「俳諧は老いの楽しみ」と芭蕉が言ったそうです。月一回の句会。フレッシユババ、ヂヂで輝きましょう。

(小川 政則)

多忙な毎日で、いささかまいって

(日原 輝)

会報楽しみにしております。

(川瀬 秀雄)

こだま会へ入って十五年になります。この間いろいろな情報をありがとうございます。私もそれなりに太极拳を通じて地域に奉仕し、その他、おかげ様で元氣にやっております。「健康・友好・平和」が私たちのグループの念願です。(吉井 進)

私は退職後お世話になっておりました県水産技術センター(内水面試)を今年三月末に退職し、現在は、長年の趣味(短歌・作詞)に時間を使ったり、町のボランティアなど楽しんでいます。元氣です。(石崎 博美)

退職した年(昨年)は家のリフォーム、孫の出産そして妻との旅行等色々と有りました。こだま会の行事に出席出来なかったが、今年は色々

な行事に出席したいと思っております。

(第二十一回総会)は出席、懇親会にも出席し楽しい一時を過ごさせていだきました。(新倉仙太郎)

毎年出席を予定しているのですが、その頃になるとつい忘れちゃって、いつだっけなあとカレンダーを見て「あ!すぎちゃった」今年も欠席しちゃった。なんて、……が毎年なんです。今年こそはと考えています。(山崎 重夫)

なつかしい皆様におめにかかるのをたのしみしております。八十歳を越しましたが、薬膳健康づくり研究会会長として、会員四百人の方達と健康をたしかめあい健やかに過ごしております。食文化を楽しむ会に会員の方々のご参加をお待ちしております。(上野多恵子)

最近物忘れしやすい。手編み教室(最近)へ行っています。(会川 宮子)

歩く楽しみ、知る楽しみ、やりた

いことと、やるべきことが一致。面白い発見!交流の場!不安がらずに、

こだま会「歴史教室」へ参加してみませんか。(散策二、講義二計年四回実施)

(佐藤 喜治)

月一回スケッチ会(絵画教室)をやっています。今のところ参加者は四、十名。ご希望の方は、ご連絡ください。(河合 幹彦)

定年退職して五年目ですが引きつ

ぎき産業技術センター(旧名称産業技術研究所)で企業からの依頼で超微量有機物の分析を担当しています。トラブル対策で問題解決できたときは、気分がスカッとし、若返った気がします。仕事が面白いのでこの年齢でも続けられるのかも……健康維持では早朝ジョグと登山、気になることは改憲の動きをはじめ山ほど、これからの日本はどうなるか気になります。(佐藤榮一)

元氣で過ごしております。六月四日(日)読売新聞朝刊十三面記事、私たちが加入している年金友の会団体傷害保険の契約会社損保ジャパンに金融庁から損害保険商品の販売を全店で六月十二日から二週間停止することを柱にした一部業務停止命令が出されました。この件で県職労退職者こだま会に謝罪や説明等あったのでしようか。損保ジャパン信頼していたのに誠に残念です。(市川 忠勝)

再任用五ヶ月、人材C登録、晴耕雨読の日々七ヵ月後再就職し二ヶ月経過、新たな気持ちで毎日を過ごしております。

こだま会には囲碁同好会へ入会、その他も地域の方たちとの交流としてグランドゴルフや合唱団・年金者組合の誕生会・現在九条の会へも参加畑での農作業にも力を注ぐ様にな

り健康第一の第二の人生をスタートさせています。時折、山下町方面にも顔を出したりしています。

(谷村 寛)

最近、年金者組合の役員をしています。最近、年金者組合の中にあるさわやかな女性の会の幹事会で元県職の役員の方三人ほどお見かけします。

楽しい趣味の会

夏を元気にのりきろう——

薬膳料理教室

食文化を楽しむ会

7月13日に桜木町駅前の「横浜健康福祉センター・料理実習室」で年金組合の参加も得て開かれた。このまま参加者は12名。男性倍増。「先生」はこだま会員の上野多恵子さん。同じく会員の亀井禎子さんが食材を買い集めて準備して下さった。

夏の私達の体は「熱と湿の邪気のため変調をおこし、気(エネルギー)・血(栄養)・水(体液)が消耗し流れが悪くなり働きが弱くなったりと心身のバランスが崩れる。」それが夏バテ!!年をとると水不足(のどのかわき)を感じにくくなることにも注意して、体の故障や衰えを防ぐ漢方に注目してみよう。

役員の方もいて皆さんがんばっているなあと感じました。私はひまあ

ると七十九歳の夫と散歩をたのしんでおります。ぐうぜんですがけいゆう病院で柳瀬さんにお会いしました。

(吉野希伊子)

椎間板ヘルニアにより、早期退職をしたが、退職後の人生設計に大き

趣味の会は、長生きの散歩道

ご一緒に歩きましょう!!

今回の献立は四種。

- ①梅干と鶏肉の可首烏入り御飯：可首烏とはツルドクダミの根。かすみ目や白髪を防ぎ、腰・足のうずきに効く、肝腎を補う漢方薬。これを煮つめた水も入れた御飯が炊き上がったたら大葉のせん切りをちらす。
- ②夏野菜入り薬膳カレー：苦瓜、豚肉、なす、パプリカ、山芋をキバナオオギの根である黄耆を煮つめた黄耆水やカレー粉、陳皮、スープの素で煮て醤油、酒で味をつけ、片栗粉でとろみをつける。
- ③冬瓜の五目スープ：冬瓜、アスパラガス、トマト、きくらげ、とうふのスープ。シソ科の丹参を煮つめた汁も入れる。これは血液ドロドロを改善し高血圧、高脂血症での突然死予防として注目を集めている漢方。

な齟齬をきたしています。

早く完治して、様々な活動をする事が出来るよう治療に専念しています。

(西尾 和治)

体調不良の方がた(山口 勇・高橋芳夫・畑山敏朗・小野忠雄・朝日信義・石渡恵美子・江川光雄・安藤博之・片岡一郎・入間川昭遠・長瀬 昇)

④ハイビスカスフルーツポンチ：

バナナ、メロン、棗、ハイビスカス寒天、ヨーグルト寒天を角切りにして山査子、蜂蜜、水のシロップをかけて。山査子はバラ科、オオサンザシの果実。降コレステロール作用や

肉・脂肪の消化に良いというもの。お料理に加えて山査子・陳皮・丹

参入りのお茶も用意された。

「おいしかった!」「おなか一杯!」との感想の中、きれいに後片付けをして散会した。(山本文子)

歴史教室・講義

六月十二日、今日のテーマは義経長い間耳にしてきた人物であり、新たな興味に期待しつつ、聴講する。私

には悲劇の主人公として記憶しているが、その生存説(奥州衣川館で自害の説に対して)がいかにも多くあることか驚かされた。ヒーローは死せず、判官びいきとはまさにこのことかと思わざるを得ない。幼少の牛若丸、長

じて義仲を破り壇の浦にて平家を滅ぼし、腰越にて鎌倉に入るを許されず涙して京に戻る。又、奥州下りの一夜風呂のもてなしを受け、その親切に感激して義経が風呂の姓を与えたとする伝説、この一連のくだりはまさに人生あざなう繩の如しである。昨年の四月、四国八十八ヶ所寺巡りの或る日屋島を訪れ、展望台より合戦場を望み、当時に思いをめぐらし、高松の平家記念館で一谷合戦ひよどり越えの模型を見るに往時がしのばれたのは、つい昨今のことである。

閑話休題、かくしてヒーローは平泉で死せず立ち返る。頼朝の猜疑心はともかく弟としての義経の身の処し方等、これらは現代においては遠い倫理観となってしまうのだろうか。子が親を殺し、親が子を殺す。平気で他人を殺める等世の中身勝手な者が多くなったように思う。政治の責にしてよいのか、育て方、親の責任なのか、難しい現代になり一考させられた一日であった。参加者14名。

(平野幸次郎)



囲碁同好会 初めての参加で全国第七位
こだま会

自治労連囲碁大会優勝は滋賀県職労

去る7月7日、8日湯河原町で行われた自治労連囲碁大会は1チーム3人の団体戦で行われ、こだま会は全国七位の成績を治めました。こだま会は、神奈川県大会(6/3)、関東甲越大会(6/10)を勝ち抜き、今回の大会に参加しました。優勝は滋賀県職労、準優勝吹田市職労、三位福岡市職労でした。こだま会は初日(7/7)において1回戦で名古屋市職労に1-2で破れたものの、2回戦吹田市職労、3回戦山田町職労(岩手県)にそれぞれ2-1で勝ち、上位入賞が期待されましたが、二日目の4回戦で、優勝した滋賀県職労に

0-3で破れ今回の結果となりました。個々の対局ではあすれば勝てた、こうすれば良かったという惜敗も多々ありましたが初めての参加としては良い成績だったと思います。

ます。代表選手の西猛さん(写真中央)、千野忠良さん(右)、中井義尚さん(左)の健闘を讃えます。(登 豊吉)



予告!! 予告!! 予告!!

●料理教室・県職労壮年部共催

のり巻をつくらう
具をまんなかの細巻、太巻に挑戦
とき 9月16日(土)
10時30分～16時

ところ フォーラム南太田(京浜急行南太田駅下車徒歩3分)

費用 二、〇〇〇円

持物 エプロン、ふきん、あれば巻す(簀)

講師 飯塚武弘会員

申込み先は県職労本部松尾さん、またはこだま会まで。

☎045-212-3179

●農業体験・援農を楽しむ会

第1回のブルーベリー狩りは8月5日に、下曽我の関野さんのところに行き、16名の参加があり楽しい1日でした。

第2回 みかん狩り

とき 11月11日(土)

10時30分 箱根登山鉄道

板橋駅集合(雨天中止)

協力農園「だんだん園」

こだま俳壇(七月句会)

山の庵跡片も無し青あぢさい 井村 友彦

会報に友の文載る花の頃 岸 一衛

敗戦の報聞き歩みし白き道 木村 武子

我が夏は少し動いて少し寝る 白石 為康

春雷の激しさを増す夕間暮れ 白井保次郎

日本海へミサイル落下梅雨寒し 島田たか子

プランターに青きミントの香満つ 鈴木志げ子

亡き母へ夏おみなえし一枝折り 中村 桂子

貝風鈴庭木に吊し風を待つ 三井 光子

授業聞きわかりませんと梅雨末期 湯川 勉

年金目減り医療費上り梅雨に入る 横川美代子

天明の熔岩に草木夏の霧 小川 水草

水打ちはつもの京野菜かな 山本つぼみ

始めます

農業体験・援農を楽しむ会

のんびりした農や田舎暮らしを考えたり、市民農園で農作業を楽しんでおられる方も多いと思います。

この度、新しい趣味活動として、サークル「農業体験・援農を楽しむ会」を始めます。これは県内の農家とふれあい、農業体験や援農ボランティアにより、農のある暮

らしを楽しむ会です。年齢を考慮しない参加と、受け入れは交流のある農家に協力を頂くため、安心して参加できます。

今年度の予定は、8月ブルーベリー狩り・11月みかん狩り・3月いちご狩り・5月茶摘みなどです。ご家族や友人を含めご参加をお待ちします。参加希望の方は、「予告欄」のこの会の申し込み先へどうぞ。(小川政則)

小田原の一夜城のある場所、小田原市街、太平洋の眺望が素敵です。費用 一、〇〇〇円 (入園料・試食)

その他 農作業が出来る服装で、帽子、タオルなど必要。申し込み、問合せ先

小川 達子 TEL 045-391-0416
曾根田知子 TEL 045-783-1020
小川 政則 TEL 042-742-2253
11月7日までに。

● 第八回文学・歴史紀行 足利氏と鎌倉そして宋風美術

日時 11月11日(土) 午前10時
場所 鎌倉駅東口八幡宮側集合
5月13日雨天のため中止した紀行を行ないます。詳しくは会報71号4頁をごらん下さい。(生方)

● 食文化を楽しむ会

とき 11月30日(木) 11時~15時
ところ 横浜市健康福祉センター (桜木町駅前)
テーマ 冬を健やかにー風邪予防の薬膳料理
講師 上野多恵子会員
会費 一、八〇〇円
申込みは電話で御連絡下さい。
申込み先 亀井禎子 TEL 045-332-4601

● 恒例のスキー旅行

来年の2月初旬、三泊四日の旅行を予定しています。行先は費用と兼ね合わせて検討中。詳しくは左記へ問合せ下さい。
叶井進一 TEL 045-803-3713

● 歴史教室・散策

テーマ 日蓮・配流のあとを追って
とき 9月11日(月) 10時
集合 鎌倉駅西口江ノ電側
改札前集合
コース 極楽寺から龍口寺へ
申込み先 佐藤善治 TEL 045-361-0112

● 俳句教室

毎月第三木曜日午後、こだま会事務所で開いています。春と秋の吟行(旅先で句会を催す)もあります。初めてのの方も大歓迎、楽しい句会です。
指導 山本つばみ先生 (阿不利嶺主宰)

会費 七〇〇円

日程 11月16日 12月21日
場所 第三木曜13時~16時
第三木曜13時~16時
申込み、問合せは 小川政則 (TEL 042-742-2253) まで

● 囲碁同好会

月例会に、気軽に参加ください。とき 毎月第一日曜日11時~10月1日
11月5日
ところ 囲碁サロン 有心
横浜駅西口大洋ビル6階
会費 六〇〇円
申込み先は

青沼慶祐 TEL 045-782-7665
登 豊吉 TEL 045-824-7155

「雑草賞」受賞

小川水草さん
こだま句会の小川さんが、新俳句人連盟より「雑草賞」を受けました。

雑草賞とは、戦前反戦で投獄された初代幹事長栗林一石路にちなんだもの、雑詠投句者は約250人おり難関の賞です。

総会場での作句の短冊



13頁からつづく

いので、これを見直す。

この計画は厚生労働省主導で、各自治体を実施する。見直しは厚生労働省で検討中である。

- 1 糖尿病、高血圧症、高脂血症患者及び予備軍を25%減らす。
- 2 平均入院日数を削減する。
- 3 入院患者を在宅看護にかえる。

目標……① 食事は一日1,600カロリー以下
② 一日一万歩ウォーキング

③ 禁煙・節酒

これらを守る事を義務づけ、守らないで病気になった者については、医療費10割負担を検討する。

これにより5年間で国の医療費支出を7兆円削減する。

現状……生活習慣病に年10兆円支出
75歳以上に年10兆円支出

若者一人年15万円に対して、老人一人に年75万円支出しているといわれている。(川井弘次)

▶▶▶▶ 政府が狙う医療「改革」…差別医療の拡大 ◀◀◀◀

政府の経済財政運営の基本を示した2004年の「骨太の方針」では、「公的保険給付の内容及び範囲の見直し」を明記し、公的な保険がきく診療の範囲を縮小し、保険外の診療を増やすことで民間参入の市場をつくりだすとともに、公的保険の対象となる医療費を減らして、医療費の国庫負担を削減する狙いです。

また、「患者が選択できる医療サービスの拡大」を口実に全額自己負担の保険外診療をどんどん広げて企業がもうける機会をつくる…これが「医療改革」です。

政府の規制改革・民間開放推進会議（議長・宮内オリックス会長）は、政府の「規制緩和」を求める重点項目に、医療分野では「混合診療」の全面解禁や医療経営への株式会社の参入を認めることなど求めています。

何がどのように改悪されるのか

1 高齢者の窓口負担の引き上げ

06年10月から 70歳以上の現役並み所得者の窓口負担2割から3割へ（現役並みは…夫婦世帯で年収約620万円以上、単身で480万円以上）

08年8月からは、夫婦世帯で520万円以上、単身で380万円以上に

08年4月から 70～74歳の現役並みより所得の低い人 1割が2割へ

65～69歳 3割負担、70～74歳 2割負担、75歳以上 1割負担へ

2 高額医療費の自己負担限度額の引き上げ

06年10月から（一般的な所得の人）

69歳以下 72,300円+医療費の1%

→80,100円+医療費の1%

70歳以上 40,200円→44,400円

08年4月から

69歳以下と75歳以上は変わらず

70～74歳 44,400円→62,100円

人工透析患者負担限度額

06年10月から 1万円が2万円に

3 医療型療養病床（長期入院）入院患者の食費・

居住費の全額自己負担化

06年10月から 70歳以上全額自己負担

08年4月から 65～69歳も全額自己負担

食材料費・調理費、居住費（光熱水費）で月約28,000

円増

4 「高齢者医療保険制度」の創設…保険料全国平均月6,200円…年金から天引き

06年9月…広域連合（県・市・町・村）の設立準備会をつくり

07年3月…広域連合を設立

08年4月実施（スタート）75歳以上の後期高齢者全員と65歳～74歳の寝たきりの人を含めて加入…約1,300万人

保険料は国保加入の65歳以上の高齢者についても年金から天引きする。

保険料の未払い者については保健証を取り上げる（窓口で医療費全額負担）

5 政府管掌、小規模健康保険組合、国保の都道府県単位の再編

08年10月「全国健康保険協会」発足

小規模健康保険組合も都道府県単位の統合、市町村国保も「中長期的」に都道府県単位の統合

6 医療提供体系の見直し

医療型療養病床、介護施設（特養・老健・療養型）の入所者を極力限定

*療養病床約38万床（医療型・約25万床、介護型・約13万床）を2012年3月までに医療型に一本化して約15万床に削減（介護型は全廃）

7 健診率の向上、在院日数の短縮等「医療費適正化計画」

平均入院日数の短縮…生活習慣病の25%削減のための健診率、有病率目標設定

08年度に策定、10年度に検証、12年度に実績評価

8 保険のきかない医療を拡大する「保険外併用療養費制度」の導入

自由診療を受けるには、多額の費用が必要です。お金がある人ほど「いい医療」が受けられ、お金のあるなしで治療の内容に大きな差が出ます。

薬価を毎年改定（引き上げ又は保険外へ）する。保険がきかない医薬品などについては安全性についての保証がなくなる。

医療改悪の次に出されるもの

改革の柱…生活習慣病の予防重視

「健康日本21計画」が、計画通り実施されてい

高齢期運動

町から村からの連帯で

第20回日本高齢者大会

今年の高齢者大会は9月27日(水)、28日(木)の両日、熱海市の「ニューフジヤホテル」で開催されます。大会は、「町から村からの連帯で、ひとりぼっちの高齢者をなくそう」を合言葉に、日本全国で高齢者の生活と権利を守る運動をすすめてきた人々が、その要求と経験を持ち寄って毎年開かれる大会です。来年の21回大会は、14回大会に続いて神奈川県で開催される予定です。(加藤利秋)

第12回手作り文化祭

神奈川県自治労連退職者会の恒例のお祭りです。10月28日(土)、横浜の市役会館で開催されます。手芸・絵・カラオケなどで、一日楽しく過しましょう。出品・出演できる方は、こだま会事務所までご連絡下さい。みなさん、誘いあわせてご参加下さい。



川崎の
奈条九

ワインで元気

平和のつどい

平和のつどいは、七月一日(土)午後、神奈川県自治会館の「はまかせ」で開催されました。参加者はOB、現職あわせて35名でした。「映画日本国憲法」のビデオを視聴する間に会場が一杯になり、第一部の学習会が始まりました。題して「国民投票法案問題」とは? 若手の女性弁護士近藤ちとせさんの生きのいい講義がありました。

この法案の提出の経過と問題点を述べ、次の点を強調されました。①国民の自由な議論封じ

(国民投票運動の規制)

②改憲派の意見を一方的に垂れ流し(調整のないメディア独占規定)
③国民の真意を反映させない制度(一括投票、投票率を定めない有効投票過半数)

改憲を行うための法律。例えば、「国民の過半数の賛成が必要」と定めても、「過半数」の意味は様々まで①有権者の1/2、②投票総数の1/2、③有効投票の1/2と分母が小さくなるに従って賛成率は高くなる。少ない投票で多くの賛成を狙う、改憲に有利な③を採用。一方、その歯止めとなる最低投票率(率が達しないときは、投票無効)を定めていない。

まやかしの手口には、本当にびつくりさせられました。第二部は、ワインを飲みながら各地の経験が熱く語られました。南足柄九条の会の中原保彦さんの立上げから発足までの事例は、力強くみんな励まされました。また、ホームページを開設した事務局鈴木恵利子さんの奮闘ぶりは、頼もしい限りです。

元気を貰って、勇気を貰った一刻でした。(木村武子)

ホームページ↓URL
<http://kenshokin9.sakurane.jp>

お詫びして

訂正いたします

1頁

目次1行目

第23回↓第22回

右下カコミ

第23回↓第22回

下段8行目

短歌↓俳句

3頁2行目

運動方針(案)↓活動

7頁 3段目

歴史教室(追加)

とき 10時↓13時30分

ところ 県職労本部1階

8頁 4段目 文末

大貫貴美子↓多喜子

編集 後記

・梅雨と土用丑の日が重なった異常気象、まさに自然の怒です。
・生活での私たちの怒はどこへ向けたらいいか。ゲルニカの怒を!!

・木村武子、新井通子、雨宮和雄、虻川弘子、大貫多喜子、加藤利秋、米山東伊、新たに鳥海敏雄の8名で会報の編集を受持っている。

・熱中症、冷房病それに風邪に気をつけて、暑い夏を乗りきりましょう。健康第一。(木村)